

てらどまり

広報

1984
11月号
No.109

文化の秋

文化祭の作品づくり
熱中するジュニア画伯

今月号の目次

- ・〈特集〉文化の町づくり・文化活動……2～6
- ・11月の検診・注射などのお知らせ……7
- ・お知らせ・ご案内コーナー……8～9
- ・シーサイドマラソン・駅伝大会など……10

人のうきぎ(9月1日現在)

人口()内は前月比	・出生	12	
男	6,485(+1)	・転入	8
女	6,870(-3)	・死亡	9
計	13,355(-2)	・転出	13
・世帯	3,126(+1)	・婚姻	2

1,302人が健脚競う!!

＝寺泊シーサイドマラソン大会＝

開通10周年記念 第6回寺泊シーサイドマラソン大会が10月21日に行われ、秋田から広島までの20都府県からかけつけた一七〇人を含む、三〇二人が参加して5 km、10 km、30 kmの部でそれぞれ健脚を競いました。参加選手の中には、一般男子30 kmの部に77歳の加藤栄太郎さん(長岡ランナーズ)ら70歳以上のベテラン7人も含まれており、元気に完走しました。



午前10時、中島町長のスタート合図で30 km、5 km、10 kmの部の順に競技を開始し、風速10メートルを超す強風、横なぐりの雨、肌寒さの悪条件の中にもかかわらず、各選手は日頃の鍛練ぶりを遺憾なく発揮しました。

各種目の上位入賞者
 [5 km] ▼中学男子 ①塚本聡(寺泊) ②岩佐真也(長沢) ③大越勝文(大津) ▼中学女子 ①大

ご協力ありがとうございました

地震被災地救済金

9月14日発生した長野県西部地震被災地への救済金の受付にあたり、皆さんの温かいご協力をいただき総額224,485円になりました。	老人ホーム	76、2000円
早速この救済金を10月17日、日赤県支部を通して被災地へお見舞させていただきました。	町役場一同	74、485円
なお、ご協力いただいた方には次のとおりです。(敬称略)	日赤奉仕団	14、700円
	内川、市坂、円上寺部落	14、100円
	田村禮子、松本松治、笠原クニ吉田芳江、近藤リヨ、丸山栄夫	
	遠藤正晴、小島 英、吉井ハナ	
	の9名の方から45、000円	

有段を目指して

9	8	7	6	5	4	3	2	1
皇	将	王	銀		と			
			龍					
		歩						
		飛						

【ヒント】5三龍の活用、その前に上部脱出阻止を考えねばならない。

詰将棋 ⑩ (9手詰め・3分3級)

出題 原田泰夫九段 ▲持駒 金桂香

詰将棋 ⑨ の正解

▲3一銀 △同金 ▲2三銀 □1三五
 ▲1二銀成 △同玉 ▲4五角成 □2二玉
 ▲2三馬まで

【遊角の活用】

2三銀は同金、3一銀、1三五で続かない。3一銀が好手。同玉は4一角成りがあるので同金の一手、そこで三銀、一二玉に1二銀成りの両手。同玉に待望の4五角成りの実現となる。

いい汗流して体力づくり

第28回町内めぐり駅伝大会

町内めぐり駅伝大会が「体育の日」の秋晴れに恵まれた絶好のコンディションの中で開催されました。年々、参加チームも増え盛会となっております。参加チームもAグループ(一般) 21・Bグループ(中学生) 7・Cグループ(小学生) 37の各チームが参加して行なわれ沿道や中継点では盛んな声援が送られていました。



成績
 Aグループ 1位 一区A
 2位 健走会A・3位 健走会B
 Bグループ 1位 大中A
 2位 寺中A・3位 大中B
 Cグループ 1位 一区1
 2位 2区1・3位 1区2

区間新記録(A・Bグループ)
 3区間 1区A 三間靖彦
 4区間 健走会A 遠藤幸栄

文化の町づくり

育成と振興

心豊かな文化

文化団体の

サークルの交流により

大きく広げたい文化の輪

古い歴史と美しい自然に恵まれる私たちの町は「北の鎌倉」を称し、観光客も年々数を増しています。それだけに、ここに住む町民のひとり一人が心の観光も開発して、ほのぼのとした気風の町づくりをはかりたいものです。

近年「健康で明るい町づくり」の一環として、各地区で急速にスポーツ団体が組織され体育推進員も選出されて、スポーツ振興の輪が大きく広がり「町民皆スポーツ」の成果が着々とあがっています。一方「心豊かな文化の町づくり」を担う文化活動の面においても、各地区に興味や研究で結ばれた多くのサークルがあつて、それぞれ独自の活動がなされています。俳句、短歌、書道、手芸、民謡、謡曲、芸能、郷土史、良寛研究、盆栽、菊、囲碁、将棋、器楽等、公民館の今春の調査でも、その団体数は四〇余にのぼっています。

ただ、その団体活動の多くは個々のサークルだけの回転の輪であつて、他団体との関連が稀薄のように見受けられます。公民館でも学級や講座によって文化活動を展開していますが、輪の広がりには思うにまかせません。

スポーツ団体を総括する形で「体育協会」が組織されているように、文化団体の横の連係を深め、相互の交流や研鑽を高めるためにも「文化協会」(仮称)の設立が、一部から要望されています。

民謡団体は、昨年「ふるさと」の芸能まつり」の開催を機に「郷土芸能協議会」が組織され、今年も文化祭行事の一環として、八団体出演による「芸能まつり」が開催されます。「文化協会」の設立は、個々のサークル活動を制約するものではなく、むしろ各団体の共通する発表や研修の機会の中で、交流が広がり、趣味が深まって、文化の町づくりの輪が更に大きくなると期待されるのです。



町史編さん委員会

町民に親しまれ、学術的にも香りが高い「寺泊町史」の編さん事業が、一年間の準備段階を経て本年度から正式にスタートしました。

四月には、町長を委員長とする「寺泊町史編さん委員会」が設立され、監修者に元新潟大学教育学部教授の小村式先生、編集、執筆員には各領域別に、町外の専門の先生方九名を委嘱しました。

発刊予定は六年後、通史二巻、資料編四巻各巻八〇〇ページ程度、絵図や写真も多く入れて、町民に広く親しまれる編集が計画されています。

現在、編さん年次計画に従って、寺泊に関する文献の収集、在町の考古資料や古文書の調査、町内九ブロックに分けての民俗関係の聞きとり調査等が進められています。

歴史の町「てらどまり」の

掘りおこしを

日常生活するには、あまり関心事となっていない町名「寺泊」のおこりや史跡・伝説など、诗情豊かな歴史の町「寺泊」をいろいろの方面から、ほりおこそうと懸命になっている文化団体がありますので、その活動状況をのぞいてみました。

古文書解読講座

「歴史の町寺泊、残存する古文書にひもとく古い寺泊の素顔、軸物や屏風、ふすまの達筆を解読する努力と喜び、しかも興味と魅力をそえられる名講師や講義内容、決して固苦しい講座ではありませんからどうぞ!」の案内文句で、四年前に始めた講座です。

巻高校の村山教二先生を講師に月二回「町御用留」をテキストにして、三〇名近い講座生の熱心な学習が続けられました。

一昨年の秋、病気のために村山先生が講師を辞められてからは、相当の解読力を身につけた講座生を先達にして講座が進められています。毎回の出席者は一〇名を割ってしまいましたが、同好の士だけに町史資料の古文書も結構解読できるので、この講座の実用面の成果を喜び合っています。

婦人文化講座

昭和五十六年度に「私も語られるふるさとの歴史と文化財」をテーマに開講し、現地をたずねて史跡や文化財の現物に触れ、説明を聞き、更にそれを講義で深めて、月一回の学習を続けてきました。また毎年秋には、近郊の良寛遺跡、下越の豪農の館、上越の史跡や文化財等の町外研修も実施しています。

今年のテーマは「寺泊の歴史と文学シリーズ」と銘づつて、月一回の講座を開いています。「尼法光に関連する袖中抄、万葉集」「源義経と義経記、平家物語」「宗良親王と李花集、太平記」「初君と玉葉集」「丸山元純と越後名寄」「芭蕉と奥の細道」「良寛とその詩歌」「西鶴と世間胸算用」「水上勉と寺泊」等々、わかりやすい講義を通して、肩のこらない学習の中で、知性や情操が高められるようにと、熱心な活動が続けられています。

今年度の在籍講座生は四十六名です。



できたぞ!!ぼくの指人形

親子ふれあい学級

「なんとなくブタみたいになっ
てきたね。」「お母さんって、やっ
ぱりじょうずだね。」「ほらほら○
○ちゃん、ナイフで手を切らない
でね。落着いてやるのよ。」「……。
10月13日の土曜日の夜、町体育
館の会議室で行われた町公民館と
寺泊小学校PTA共催の親子ふれ
合い学級・「指人形づくり」の一
コマであります。

当夜は、長岡の素人劇団「ゆき
ん子」の若い二人の女性講師を迎
えて、「球体人形と布人形」をつく
る会の第一回目でした。

いくつかの広いテーブルをはさ
んで数家族が集まり、人形のお話
しを決めて和気あいあいと人形づ
くりがすすめられていき、小さい
子供たちは眠い目をこすりながら
の奮闘の姿を見せていました。

会の終りに、寺泊小学校の校長



先生の伴奏で「月の砂漠」や「里
の秋」を歌って、ほのぼのとした
気持ちで散会しました。

なお、この「指人形づくり」は
三回シリーズになっており、11月
に寺泊小学校で二回目を、12月には
老人ホームでの発表会を予定し
ています。

(寺泊小学校 井上教頭)

あなただけの活動も みんなも参加して活動も

親子のふれあい活動

失なわれがちな手造りの文化を
子供たちに伝え、創り出す喜びを
味わってもらおうと、「親子三代手
造りの会」を始めてからもう六年
が経過しました。

「今年は何を作ろうか」素材は
何にしようか」と、数日前から家
族ぐるみでこの日にそなえます。
当日は、祖父母や親たちの指の動
きのたくみさをまねて、子供たち
も真剣に制作活動に取り組みま
す。そして、出来上がった素材で美
しい作品に子供たちは感動します。
ワラジ、ナベシキ、テマリ、オ
テダマ、バンドリ等廊下のシヨ
ケースに納められた作品は、学校
を訪れる人たちの目をも楽しませ
てくれます。



(本山小学校 清水教頭)

地域に伝わる手造りの文化を伝
承する場として、「ふれ合い活動」
をさらに大きな輪にしたいので
す。

郷本地区「チビッ子公民館」

戸外で大声をあげて
徒党を組んで遊んでい
る子供たちの姿が見ら
れなくなって久しくな
ります。

子供は、遊びの中か
ら社会の規律、人間関
係など多くの生きるう
えに大切なものを自ら
体験し、会得していく
ものだとわれわれ、また、
外に出て遊んだり、ス
ポーツをすることによ
り自然に親しみ、丈夫
な体力が養われるもの
だと言われます。この
ようなことを父兄が考
え、話し合っている時
「チビッ子公民館」の
話があり、早速地域の

大河津地区婦人だより 『ふきのとう』のあゆみ

この婦人だよりは、昭和56年3
月1日に創刊号を発行して以来、
3年余りの歳月が経過しました。
その間、1回も休むことなく、す
でに11号まで発行を続けています。
発行のきっかけは、去る55年の
秋、埼玉県の国立婦人教育会館へ
研修に行った婦人たちが「会員同
志が深く結ばれた絆を大切にしま
う」と大勢の方々と仲良くしま
う」と話し合いを重ね、教育委員会や
大河津農協の方々の助言と指導を
受けて、大河津地区全戸に配布す
ることを基本とする「届けるサー
ビス」のミニ広報紙の発
行に至ったのです。

- 一、各々の婦人団体の活
動状況の報告と、研修
参加者の所感や体験談
- 二、大河津公民館が関与
するサークル活動と学
習会の説明や行事予定
- 三、国立療養所、小学校
新校舎の完成など地域
に關係するニュース的
なお知らせ
- 四、町長さん、教育長さ
んのお話しや、町行政
とのつながり
- 五、新潟学園や老人ホー



ムからの慰問などのお礼状や他
町村との関わり
などです。

その他各部落の区長さんの紹介
や地域に関する事柄などをたくさ
ん取り上げ、内容も充実した豊富
なものになっています。原稿執筆
も老若男女を問わず、小学生から
お年寄りまで多数の皆さんに原稿
を依頼しています。そして現在で
は、地域の皆さんに大いに利用さ
れる広報紙となっています。

(町社会教育委員 齋藤玲子)

地域の文化活動 あなただけの活動も!!

皆さんと相談して開設することに
なりました。

寺泊小学校PTA地区役員全員
が運営委員となり活動に入りまし
た。町民会議主催の地区対抗少年
野球大会初出場の練習会を皮切り
に、海に遊び、また、住んでいる
地域を知ろうとウォークラリーや
創作活動が実施されています。

今後は、計画、立案に子供たち
の参加を期待し、豊かな人間形成
のための一助になることを願って
います。(山田 足立一久)



野積白挽き唄

「ハアアみけて出てくれこの宝

白 カワイヤノシ〜
晩のしまいがおそくなる
ヨシタナ〜

通って来たのにこの戸が開か
ぬ、へたな大工で気がきかん
大工頼んでしのびの雨戸、音
のせぬよにスラ〜と
酒屋三十日やりとはないが、
土地のならないでせひもない

晩のしまいはうどんかそばか
私しやあんなのそばがいい

農作業が機械化されていらない昭
和初期まで続いた村の糶すりの作
業唄です。夕方になると「白挽き
だすけ頼むいね〜」と、おふれが
来て村中唄い廻ったという。

この作業唄も糶すり機の音に押
しながされ、終戦後、自然となく

町の指定文化財

について

私たちの町には、由緒ある史
跡や、すぐれた文化遺産が数多
くあります。国の重要民俗文化
財に指定されている白山媛神社
の「船絵馬」をはじめ、現在三
十六点が町文化財に指定されて
います。それぞれが先人の生活
の息吹きを今に伝える大切な文
化遺産であり、私たちに未長
く保存伝承の責任があります。

文化財の指定に関しては、町
ふるさとの土壌に育まれて、
歴史的、芸術的に価値高いもの、
町や部落の変遷や先人の生活実
態を知る貴重な資料、珍しい天
然現象等を対象にしています。
今後とも、各家で秘蔵されて
いるもの、目に触れずに死蔵さ
れているもの、町史編さんの資
料調査の過程での掘出し物の中
で、新たに町指定文化財として、
脚光を浴びるものがあれば期
待しています。

なっていました。現在この仕事を
した人は70歳〜80歳位の人達で唄
う人は部落に二三人しかいません。
この白挽きが一年中で最後の農
作業。終ると男衆は柳ごおりを持
って造り酒屋へと向ったそです。
手の皮がむけるほど、きつくつ
らい白挽きではあったが、近所み
んなが集まり唄いながらやるこの
作業には、ほのぼのとした人情の
あったかさが感じられます。

(大野積 高津 勝)

11月の検診・注射などのお知らせ —保健衛生課—

開催日	時間	会場	種別	対象
11月1日(木)	10:00~16:00	役場広間	糖尿病教室	個人通知します。
11月2日(金)	13:30~14:00	母子健康センター	妊婦検診	全妊婦
	14:00~14:30	農業研修所	三種混合予防接種	57年4月1日~57年9月30日生れの幼児
11月5日(月)		与板町「てまり荘」	リハビリテーション	脳卒中後遺症者
	14:00~14:30	夏戸小学校	インフルエンザ予防接種	夏戸小児童及びひかり保育所園児
11月6日(火)	14:00~14:30	本山小学校	"	本山小児童及び本山保育所園児
11月7日(水)	13:30~14:00	大河津中学校	"	大中学生及び竹森保育所園児
11月8日(木)	13:30~14:00	大河津小学校	"	大小児童及び桐原保育所園児
	13:30~14:00	農業研修所	精神衛生相談	希望者
11月9日(金)	14:00~14:30	山ノ脇小学校	インフルエンザ予防接種	山ノ脇小児童及び山ノ脇保育所園児
11月12日(月)	13:30~14:30	寺泊小学校	"	寺小児童
11月13日(火)	14:00~14:30	野積小学校	"	野積小児童及び野積保育所園児
11月14日(水)	13:30~14:30	寺泊中学校	"	寺中生徒
11月15日(木)	14:00~15:00	寺泊町体育館	"	郷本・寺泊・白岩保育所園児
11月16日(金)	14:00~15:00	母子健康センター	乳児検診	58年11月、59年2・5・7月生れの乳児
11月17日(土)	9:30~12:00	"	母親学級	初妊婦
11月19日(月)	13:30までに集合して下さい。	役場広間	健康教育と健康相談	要医療・要指導の人
11月20日(火)	14:00~15:00	農業研修所	乳児検診	58年11月、59年2・5・7月生れの乳児
11月21日(水)	8:30~12:00 13:00~16:00	役場広間	糖尿病教室	個人通知します。
11月26日(月)	13:30までに集合して下さい。	農業研修所	健康教育と健康相談	要医療・要指導の人
11月27日(火)	14:00~14:30	母子健康センター	三種混合予防接種	57年4月1日~57年9月30日生れの幼児
11月28日(水)	13:30~14:00	農業研修所	"	"
11月29日(木)	14:00~14:30	夏戸小学校	インフルエンザ予防接種	夏戸小児童及びひかり保育所園児
11月30日(金)	14:00~14:30	本山小学校	"	本山小児童及び本山保育所園児



詳しくは、国民健康保険係へおたずね下さい。

人は除かれます。

尚、老人保健制度の対象となる

か、又は四十歳以後の期間が十年

以上であることが必要です。

金制度(国民年金を除く)に加入

していた期間が二十年以上である

の被扶養者の方です。ただし、年

厚生年金や各種共済組合から老齢

年金等を受給している人およびそ

の被扶養者の方です。ただし、年

金決定通知があり証書が到達しま

したら二週間以内に印かんと年金

証書持参の上、役場又は大河津支

所へ届出を行って下さい。

なりました。

う自己負担額が軽減されることに

なりました。

退職者医療制度の 新規対象者は 届け出を!!

国民健康保険に昭和五十九年十

月一日から退職者医療制度が発足

し、この対象者は、病院等で支払

う自己負担額が軽減されることに

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

なりました。

文化祭行事ご案内

次の日程で文化祭行事が開催されます。お誘い合せてご観覧ください。

開催日	会場	内容
10月28日(日)	山ノ脇保育所	幼児・児童の図画・工作展 保護者の作品展
	山ノ脇小学校	
	大河津小学校	
	本山小学校	
	夏戸小学校	
	野積小学校	
11月3日(土) (文化の日)	寺泊保育所	幼児・児童の図画・工作展 保護者の作品展
	白岩保育所	
	郷本小学校	
	寺泊小学校	生徒の作品展、合唱コンクール
	寺泊中学校	
	大河津中学校	
	大河津中学校	生徒の作品展 大河津公民館文化祭 書道展、盆栽展、地方の文人展他
	コロニー にいがた白岩の里	入所者の作品展、野菜・陶芸の即売
11月3日(土) ~4日(日)	寺泊町公民館	菊花展、生花展、写真展、書道展、 盆栽展、老人クラブ作品展、寺泊百 景展他
11月11日(日)	竹森保育所	幼児の図画・工作展、保護者の作品展
11月17日(土) ~18日(日)	桐原保育所	幼児の図画・工作展、保護者の作品展
11月18日(日)	野積保育所	幼児の図画・工作展、保護者の作品展

—昭和59年度— ふるさとの 芸能まつり



盛り沢山の郷土芸能が発表され
ます。

期日/11月4日(日) 午後6時45分
開演

会場/大河津小学校体育館

出演団体と演目/

- 入軽井面神楽保存会—悪魔祓い
- 高内カトレア会—会津磐梯山
- 竹森竹和会
竹森組おけさ・出雲崎おけさ
- 夏戸扇おけさ保存会
夏戸組おけさ・夏戸扇おけさ
- 浜っ子会
塩たき節・両津甚句
- 白港会
新潟甚句・寺泊船方節
- 寺泊民謡伝承会
寺泊音頭・越後追分
- 野積郷土芸能保存会
一の宮甚句・野積盆踊り

他に藤間三津洋さんの新作舞踊
「初君」の発表と月子・千代栄
さんのすぐれた芸が披露されます。

※駐車場がせまいので自動車等は
相乗りでおいでください。



**第8回囲碁
将棋大会**

お気軽にご参加ください。
期日 11月25日(日) 午前9時
会場 青少年研修センター
表彰 各クラス優勝者に楯、その
他参加賞多数

お知らせ

保健衛生課

高額療養費制度の改正

高額療養費制度の改正が行われ10月診療分から患者負担が軽減されることになりました。改正の内容は次のとおりです。

自己負担額 (負担限度額)	51,000円 (町民税非課税世帯30,000円)
世帯合算の 負担の軽減	同一世帯で同一月に30,000円 (町民税非課税世帯21,000円) 以上の負担が複数出た場合、 その自己負担額を合算し、 負担限度額を超えた分が高 額療養費として支給されま す。
多数該当世 帯の負担の 軽減	同一世帯で年間に4回以上 高額療養費の支給を受けた 場合には、4回目からは自 己負担額を30,000円(町 民税非課税世帯21,000円)に 軽減し、その超えた分が高 額療養費として支給されま す。
長期療養病(人 工透析を行う必 要のある慢性腎 不全や血友病) の負担の軽減	自己負担額が10,000円を超 えるときは、その超えた分 が高額療養費として支給さ れます。



消防署

＝消防車と119番＝

◎早い通報 少ない損害

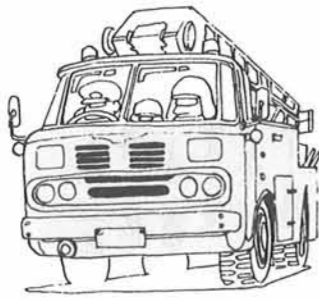
火事を出したり、見つけたりしたら、とにかく大声で隣近所に知らせて協力を求めましょう。たとえ自分の不注意で起こした火事でも、絶対に自分一人でもみ消そうとしないで、勇気を出して知らせることが決め手です。

—正しい通報のしかた—

119番にかけると、署員はすぐに「火事ですか？救急ですか？」と問いかけます。問いかけに応じて話しをしてください。

「火事です。寺泊町○○○の**氏名**です。**住宅**が燃えています。目標は○○○です。

※逃げおくれた人やケガ人の有無も通報時に知らせてください。



住宅建設資金 融資制度の無料相談

これから住宅を建てようとお考えの方や、今住んでいる住宅で不便さを感じていらっしゃる方はありませんか。

寺泊町建築士会は、次により住宅金融公庫や年金制度融資等の説明や申し込み方法などの住まいに関する無料相談を行います。

どなたでもお気軽にご利用ください。

とき 11月4日(日)
AM9:00~PM3:00

ところ 寺泊町商工会館
(坂井町海岸通り)

土地・建物の無料相談

土地・建物関係でお困りやお悩みの方はありませんか。

新潟県土地家屋調査士会三条支部は、皆さんの大切な財産である建物の新築・増築・一部とりこわしや、土地の測量分筆・地目変更・地積更正・または土地の境界紛争等の調査や登記の諸手続きについて次により無料相談を行います。

どなたでもお気軽にご利用ください。

とき 11月10日(土)
AM10:00~PM4:00

ところ 寺泊町体育館
第一会議室

東北電力から 作業停電のお知らせ

○11月27日(火)
9:00~13:00...円上寺の全部

○11月28日(水)
9:00~13:00...野積字中浜の一部、野積字内川、高屋、金沢、池ノ尻、大野積の全部

電報電話局から

分水局の電話が市内局番制になります。

0256(97)・(98)
＝12月12日午後2時から＝
(詳しくは、先月号の広報「てらどまり」又は、今後配布予定の加入者宛チラシで!!)

新潟県最低賃金 1日＝3,249円 (時間給＝1時間407円)

新潟県内で働くすべての労働者に適用する新潟県最低賃金が、昭和59年10月5日に改正されました。

＝新潟労働基準局・労働基準監督署＝

案内

水族博物館 第2回ファミリー図画展作品募集



ファミリー図画展を次により開催しますのでふるって応募ください。

- 応募資格 なたでも応募できます。
- 応募作品 水族博物館内外並びに展示魚類の写生画。
- 作品の提出期限 昭和60年1月31日まで。
- 写生期間 昭和59年11月6日から60年1月20日まで(水族博物館の休館日は写生できません)
- ※写生には必ず画板・筆ふき・筆洗い等をご持参ください。
- ※写生のために画板等を持参された方については水族博物館の観覧料は免除されます。
- 作品の提出先 水族博物館
- 表彰 特別賞・特選等多数。
- 出品者全員に参加賞授与
- 展覧会 昭和60年2月10日(日)から3月31日(日)まで。

公民館

◎スポーツ行事のご案内

体力づくりと仲間づくりに!!
あなたもチームに入って参加しませんか。

▶秋季町民バレーボール大会

期日/11月11日(日)
会場/大河津小学校体育館
種目/男女混合9人制バレー
チーム編成/女子又は35歳以上の男子2名が出場するようチーム編成する。

▶第25回寺泊町近郷青少年バレーボール大会

期日/11月25日(日)
会場/寺泊町体育館他

県内の強豪中学生チームが参加して白熱した大会が期待されます。ご声援ください。



◎学級・講座のご案内

お友達お誘い合せてご参加ください。

▶寺泊婦人文化講座

期日/11月17日(土) 午後1時半~
会場/寺泊町体育館会議室
テーマ/松尾芭蕉と奥の細道

▶明日のための学級

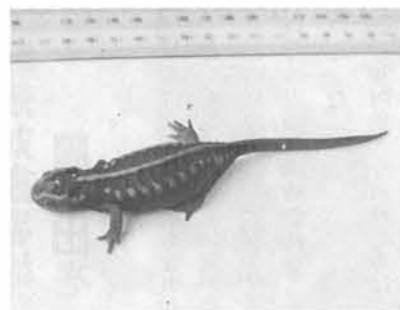
期日/11月21日(水) 午後7時半~
会場/寺泊町体育館会議室
テーマ/良い子に導くしつけのポイント

▶料理教室

期日/11月18日(日) 午前8時半~
会場/・青少年研修センター
・大河津公民館

珍しい中国産

「オレンジイモリ」 仲間入り



水族博物館に中国産の「オレンジイモリ」が新しく仲間入りしました。このイモリは、中国でも数が少なくなり保護されており日本ではなかなか見ることができない珍しいイモリです。黒地にオレンジ色のカラフルな模様の「オレンジイモリ」は、怪獣を小さくしたペットのようにかわいらしく、サラマンダー(サンショウウオの一種)やアカハライモリなどと一緒に展望室に設けられた両生類コーナーに展示され、人気を集めています。